

財務状況の分析

区 分	内 容																
財務上の特徴	<p>当町は中山間地域にあり、幹線道路沿いに集落が点在するため、複数の水源により供給している。それぞれが簡易水道として事業を行っていたものを統合することにより、現在の体制となっている。また現在も、統合事業を行っている途中であり、一部簡易水道を含む会計となっている。</p> <p>地域が点在することから投資額の割に収益性が悪い。また水量が乏しいことから最上広域水道からの受水で賄っている関係で、これに係る受水費が経営を圧迫していたが、平成20年の料金改定により改善されている。</p>																
経営課題	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="402 663 603 712">課 題</td> <td data-bbox="609 663 1452 712">人件費の適正化</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="402 721 1452 824">経営改善のため、電算化の推進等により人件費のさらなる抑制に努める必要がある。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 833 603 882">課 題</td> <td data-bbox="609 833 1452 882">高利率企業債の償還</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="402 891 1452 994">既に大半を償還しているとはいえ、高利率時の起債が残っており、この利息が経営を圧迫している。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1003 603 1052">課 題</td> <td data-bbox="609 1003 1452 1052"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1061 603 1111">課 題</td> <td data-bbox="609 1061 1452 1111"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1120 603 1169">課 題</td> <td data-bbox="609 1120 1452 1169"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="402 1178 603 1227">課 題</td> <td data-bbox="609 1178 1452 1227"></td> </tr> </table>	課 題	人件費の適正化	経営改善のため、電算化の推進等により人件費のさらなる抑制に努める必要がある。		課 題	高利率企業債の償還	既に大半を償還しているとはいえ、高利率時の起債が残っており、この利息が経営を圧迫している。		課 題		課 題		課 題		課 題	
課 題	人件費の適正化																
経営改善のため、電算化の推進等により人件費のさらなる抑制に努める必要がある。																	
課 題	高利率企業債の償還																
既に大半を償還しているとはいえ、高利率時の起債が残っており、この利息が経営を圧迫している。																	
課 題																	
課 題																	
課 題																	
課 題																	
留意事項																	

注1 「財務上の特徴」欄は、事業環境や地域特性等を踏まえて記入すること。また、経営指標等について経年推移や類似団体との水準比較などを行い、各自工夫の上説明すること。

2 「経営課題」欄は、料金水準の適正化、資産の有効活用、給与水準・定員管理の適正合理化、維持管理費等サービス供給コストの節減合理化、資本投下の抑制、民間的経営手法等の導入等、団体が認識する経営上の課題について、優先度の高いものから順に記入する。また、経営課題と認識する理由を類似団体等との比較を交えながら具体的に説明すること。

3 「留意事項」欄は、「経営課題」で取り上げた項目の他に、経営に当たって補足すべき事項を記入すること。

4 必要に応じて行を追加して記入すること。